

教育委員会だより

私たちの大切な宝である子どもたちが、夢や希望を持ち、持続可能な社会の創り手となれるよう、教育委員会や各学校はさまざま取り組みを行っています。その「今」を紹介します。

教育長から『ごあいさつ

4月から新たに谷本理佐教育長が就任しました。本市では初めての女性教育長でもある谷本教育長に、本市の教育と子どもたちに寄せる思いを語ってもらいます。



4月1日付で教育長に就任しました谷本です。教育委員会の代表として、子どもたちのために、誠心誠意尽くしてまいります。

市民の皆様におかれましては、各市立学校の教育活動をはじめ、本市の教育へのご理解とご協力をいただき、心から感謝申し上げます。

となる子どもたちの育成を目指すとあります。大牟田の未来を担う子どもたちは、幅広い知識や教養、新しい時代を切り拓く力を養うことが重要であると示されています。

すなわち、子どもの基礎的・基

本的な知識、情報活用能力、問題

発見・解決能力等の学習の基盤と

なる資質・能力を培うこと、「確

かな学力（知）・「豊かな心（徳）」・

「健やかな体（体）」つまり、知・徳・

体をバランスよく育成することが

重要であると考えます。そこで、

まず、基礎学力の着実な定着にし



教育委員会 6月定例会



学校訪問で田隈中学校の授業を参観

つかり取り組む必要があると考えます。また、多様な教育的ニーズに応じ、個別最適な学びとなるよう、学習を充実させが必要であると考えます。

このためには、まず、一人一人

の命・人権が尊重され、安全で安心な学校で子どもが主体的に意欲的に学べるような授業改善を第一

に考えております。また、情報化・グローバル化といった社会的变化が加速度的に進展していることから、ICTを活用した授業や英語教育の推進にも取り組みます。

さらに、これまで本市が進めてきた持続可能な開発のための教育（ESD）や郷土愛をはぐくむ学習などの特色ある教育も継続します。

教育行政の運営にあたりましては、学校の実態や課題を十分に把握し、校長先生をはじめ、教職員や保護者・地域の皆さんのご意見をお聞きしながら、実効性のある施策を展開したいと考えます。

今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

次に、教職員が意欲的に教育に専念できるように、働き方改革と学校組織のマネジメント力を高めます。そして、家庭や地域と連携・協働し、コミュニケーションスクールと地域学校協働活動の一体的な実施を図り、地域全体で子どもの成長を支える環境づくりに取り組みたいと考えております。

教育行政の運営にあたりましては、学校の実態や課題を十分に把握し、校長先生をはじめ、教職員や保護者・地域の皆さんのご意見をお聞きしながら、実効性のある施策を展開したいと考えます。

今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

令和3年度大牟田市学校教育振興事業計画

教育委員会では、本市の学校教育の振興のため、今年度、重点的に取り組む事業を盛り込んだ計画を策定しました。

計画の趣旨

この計画は、本市における教育の振興に関する基本的な計画である「大牟田市学校教育振興プラン2020～2023」に基づき、予算との整合をとりながら、毎年度策定しているものです。

今年度も、基礎学力の着実な定着をはじめ、知育・德育・体育のバランスがとれた教育や、ESDなどの特色ある教育を推進します。

重点的に取り組む事業

今年度、重点的に取り組む事業は次の6つです。

- 未来を創るESD推進事業
- 英語教育のまち・OMUTA推進事業
- 学校ICT活用推進事業
- 「思いやり・親切」応援隊子どもプロジェクト事業
- 子ども大牟田体力検定推進事業
- 人権・同和問題啓発事業



United Nations
Educational, Scientific and
Cultural Organization



UNESCO
Associated
Schools



中学校での一人一台のタブレット端末を活用した授業

「まちづくりは人づくりから」という基本的な考え方方に立ち、持続可能な社会の担い手となる子どもたちの育成を目指します

災害を生き抜く力をはぐくむ ～防災・減災教育の取り組み～

今年度新たに、子どもたちが自然災害について学び、自ら考え行動する力、災害を生き抜く力をはぐくむ防災・減災教育に取り組んでいます。

安心・安全で持続可能な まちづくりを目指して

近年の自然災害や昨年7月の豪雨災害を教訓として、今年度新たに、子どもたちの発達段階や地域の実情に応じた防災・減災教育の充実に取り組んでいます。

自然災害に対し、子どもたちが自ら考え、的確に判断し行動できるようになるとともに、子どもたちの生活の場でもある学校の安全管理体制の充実や、学校と地域、関係機関が連携した、安全・安心で持続可能なまちづくりを目指します。

6月1日には、みなと小学校体育馆で第1回防災・減災教育研修会を開催しました。市立学校の教職員47人が参加し、防災・減災教育の基本的な考え方や進め方について学び、理解を深めました。

今秋には第2回の研修会を予定しています。



昨年7月の豪雨で浸水したみなと小学校から救出される子どもたち



本市のESDにご協力いただいている東京大学海洋教育センターの及川幸彦さんによるオンラインでの基調講演